

化学



仙北地域振興局 福祉環境部  
環境指導課 環境・食品衛生班  
主任 武藤 愛美

## 経歴 採用10年目

- H27年 仙北地域振興局 福祉環境部  
環境指導課  
環境・食品衛生班
- H25年 生活環境部  
環境整備課 廃棄物対策班
- H23年 生活環境部 環境整備課  
調整・循環型社会推進班
- H21年 入庁  
北秋田地域振興局  
大館福祉環境部 環境指導課  
環境・食品衛生班

## ある日のスケジュール

- 5:15 起床、  
食事の準備(夕食の下準備も)
- 8:20 出勤(自家用車)
- 8:30 朝コミ・メールチェック、  
事務処理
- 9:00 工場・事業所へ立入検査
- 12:00 昼食
- 13:00 工場・事業所へ立入検査
- 15:00 帰庁、事務処理、  
電話・来庁者対応
- 17:15 退庁
- 17:30 子供のお迎え
- 18:00 帰宅
- 18:30 夕食
- 19:30 子供とお風呂
- 20:30 子供を寝かしつける
- 21:30 後片付け、自由時間
- 23:00 就寝

## わたしの職場はこんなところです

仙北地域振興局福祉環境部は、保健所の機能も持ち、高齢者・障害者の福祉や感染症予防、食品衛生や動物愛護、環境保全などの業務を行っています。

3課各1班体制で、保健師、薬剤師、獣医師、化学職など、様々な職種の職員が、各分野の知識を活かし業務に取り組んでいます。

直接、県民の皆様と接する機会も多く、皆様が安全・安心に生活できるよう、健康・衛生面から支えている機関です。若い職員も多く、節目節目に懇親会を開催するなど、とても活気がある職場です。

## わたしは今、こんな仕事をしています

「環境指導課」に所属し、環境担当として、公害対策などの環境保全、廃棄物の適正処理、水道などの生活衛生、温泉に関する事務などを行っています。許認可などのデスクワークのほか、排水基準が守られているか、廃棄物が適正に処理されているかなどを確認するため、実際に現地に赴いて検査をしたりします。

工場排水や飲料水などには、化学物質の濃度に関する基準がありますが、化学職の職員は、これらの物質についての知識を持ち、的確な指導を行います。

## 化学職のやりがいはこちら！

環境に関する分野は、これからの時代ますます重要になってきます。私たちの監視指導により、県民の皆様のご生活環境の安全・安心は保たれているという思いで、日々業務に取り組んでいます。「秋田県のご環境をより良くすること」につながっていることが実感できた時は、やりがいを感じます。

また、温泉に関する業務もあり、県内の秘湯・名湯に行く機会もありますので、温泉好きにはたまりません。

## 入庁前に抱いていたイメージは実際に働いてみて変わりましたか？

“化学職”という言葉から、化学物質の分析などを行う仕事だと思っていましたが、実際はデスクワークや立入調査が主体でした。一方、健康環境センター等の研究機関に配属されることもあります。

## 上司や仕事仲間との印象的なエピソードがあればおしえてください

どんな仕事でもそうだと思いますが、働いていると、楽しいことばかりではなく、大変なことや辛いと思うようなこともあります。最近は、そんな時、同期の存在が大きいと感じます。会うと安心するとともに、“みんなも頑張っているんだな！”と励まされる気持ちになります。私にとっては安心できる居心地の良い存在です。

## 採用試験の準備は、どのようにしましたか？

教員採用試験の勉強もしていたので、教養試験対策は兼ねて行いました。人前で話すことが苦手なので、面接対策はかなりしっかりやりました。大学の仲間と、面接官役・受験生役を交代で担当し、過去問や予想問題を題材に、集団面接と個人面接を本番さながらの緊張感で繰り返し行いました。終了後には、互いに辛口でダメだしをし、改善につなげました。模擬授業や場面指導の練習をしたのも、今となっては本番での自信につながったと思っています。

## 秋田県職員採用試験の受験を考えている方へ、ひと言！

仕事と休日のメリハリがしっかりしているので、自分の時間を十分に持つことができます。また、女性が非常に働きやすい職場であると感じます。休暇・休業制度が充実しており、産休・育休はもちろん、職場復帰してからも時短勤務や家族の看護休暇などが取得しやすい環境が整っています。秋田での生活を楽しみたい方、また、将来的に秋田で子育てしたいと考えている方、是非一緒に秋田県庁で働きましょう！



産業労働部  
資源エネルギー産業課  
産業保安班 技師 工藤 陽太

## 経歴 採用6年目

- H28年 産業労働部  
資源エネルギー産業課  
産業保安班
- H27年 産業労働部  
資源エネルギー産業課  
新エネルギー産業班
- H25年 入庁  
北秋田地域振興局  
大館福祉環境部  
環境指導課環境・食品衛生班
- H23年 民間企業勤務

## ある日のスケジュール

- 8:15 出勤(徒歩)
- 8:30 朝礼・朝コミ、メールチェック
- 9:00 許可申請の事務処理
- 10:30 講習会の講師
- 12:00 昼食
- 13:00 講習会の報告書作成
- 14:00 来客対応
- 15:00 補助金の事務処理
- 16:30 明日の出張の準備
- 17:30 退庁
- 18:00 帰宅
- 18:30 夕食

## わたしの職場はこんなところです

資源エネルギー産業課は、産業に関する振興から保安規制まで、様々な業務を担当する部署です。

再生可能エネルギーの導入促進などの業務を行う「新エネルギー産業班」、リサイクル産業の振興などの業務を行う「エコタウン班」、ガスや火薬類に関する保安規制などの業務を行う「産業保安班」、リサイクルに関する企業の研究支援などの業務を行う「金属リサイクル班」の4班体制で、各班に4〜6名の班員がいます。化学職のほか、行政、資源工学、機械、電気など、幅広い職種の職員で構成され、明るく活気のある職場です。

## わたしは今、こんな仕事をしています

私は「産業保安班」に所属し、花火などの火薬類に関する保安規制のほか、事業終了後の鉱山に関する補助金の運用や工事などの業務を担当しています。普段は、許可申請や補助金の事務処理がメインとなりますが、「大曲の花火」の打揚場所への立入検査や関係団体が主催する講習会の講師など、出張業務もあります。

## 秋田県のここが好き！

大仙市で開催されている「大曲の花火」が好きです。全国的に有名な夏の花火競技大会に加えて、春・秋・冬にも同市で花火大会が開催されており、四季折々に美しい花火を観賞することができます。

この業務を通じて、花火師の皆さんの花火にかける熱い想いに触れることができ、より一層好きになりました。

## 化学職のやりがいはこちら！

資源エネルギー産業課の業務のほか、廃棄物や公害、水道など、環境保全・生活衛生に関する業務に携わることができます。今日の仕事が明日の県民の安全・安心につながるため、責任とともに大きなやりがいを感じられる職種だと思います。

また、人事交流により化学職の配属先が多様化しているため、上記のほかにも様々な仕事にチャレンジできる機会があります。

## オフは何をしていますか？

休日は、八郎湖にブラックバスや鯉を釣りに出かけたり、スポーツをしたりすることが多いです。また、県内の地理に詳しくなりたいので、遠くまでドライブに行くこともあります。

## 採用試験の準備は、どのようにしましたか？

民間企業(化学系開発職)からの転職だったため、帰宅後の勉強時間が限られていたことから、筆記の専門試験対策としては、試験問題の傾向をつかむために過去問を繰り返し解いていました。

また、面接試験対策として、過去の具体的な経験やエピソードを交えながら自己PRを行うように心がけました。他者に誇ることでできる経験やエピソードはありませんでしたが、ある経験をした際のプロセスや自分の考え方、その経験から何を学んで、秋田県職員としてどのように活かせるかなどを面接官に伝えました。

## 秋田県職員採用試験の受験を考えている方へ、ひと言！

風力エネルギーや地熱エネルギー、「大曲の花火」など、秋田には全国に誇る地域資源がたくさんあります。ぜひ私たちと一緒に、より魅力のある秋田をつくりあげていきましょう！